

Ⅱ 調査結果の概要

[学校調査, 学校通信教育調査 (高等学校)]

1 幼稚園

(1)園数 (表1)

幼稚園数は 12,907 園 (国立 49 園, 公立 4,714 園, 私立 8,144 園) で, 前年度より 136 園減少している。

表1 幼稚園の設置者別学校数 (園)

区分	計	国立	公立	私立
平成 16 年度	14,061	49	5,649	8,363
21	13,516	49	5,206	8,261
22	13,392	49	5,107	8,236
23	13,299	49	5,024	8,226
24	13,170	49	4,924	8,197
25	13,043	49	4,817	8,177
26	12,907	49	4,714	8,144

(2)学級数 (表2)

学級数は 69,450 学級で, 前年度より 633 学級減少している。

(3)園児数 (表2, 表3, 図1)

園児数は 1,557,282 人 (男子 789,708 人, 女子 767,574 人) で, 前年度より 26,328 人減少している。

- ①園児数を年齢別にみると, 3歳児 441,763 人 (全園児数の 28.4%), 4歳児 540,494 人 (同 34.7%), 5歳児 575,025 人 (同 36.9%) である。
- ②一学級当たりの園児数は 22.4 人で, 前年度より 0.2 人減少している。
- ③本務教員一人当たり園児数は 14.0 人で前年度より 0.3 人減少している。
- ④小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は 54.2% で, 前年度より 0.6 ポイント低下している。

表2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数 (人)

区分	学級数	園児数				
		計	男	女	3歳	比率(%)
平成 16 年度	73,759	1,753,393	889,315	864,078	410,228	23.4
21	71,521	1,630,336	825,400	804,936	415,991	25.5
22	70,866	1,605,912	813,946	791,966	435,457	27.1
23	70,538	1,596,170	809,581	786,589	443,750	27.8
24	70,560	1,604,225	813,694	790,531	442,508	27.6
25	70,083	1,583,610	803,539	780,071	440,512	27.8
26	69,450	1,557,282	789,708	767,574	441,763	28.4

つづき

区分	園児数				一学級当たり園児数	本務教員一人当たり園児数
	4歳	比率(%)	5歳	比率(%)		
平成 16 年度	642,804	36.7	700,361	39.9	23.8	16.0
21	584,228	35.8	630,117	38.6	22.8	14.7
22	559,513	34.8	610,942	38.0	22.7	14.5
23	570,750	35.8	581,670	36.4	22.6	14.5
24	566,985	35.3	594,732	37.1	22.7	14.5
25	554,321	35.0	588,777	37.2	22.6	14.3
26	540,494	34.7	575,025	36.9	22.4	14.0

図1 幼稚園の園児数の推移

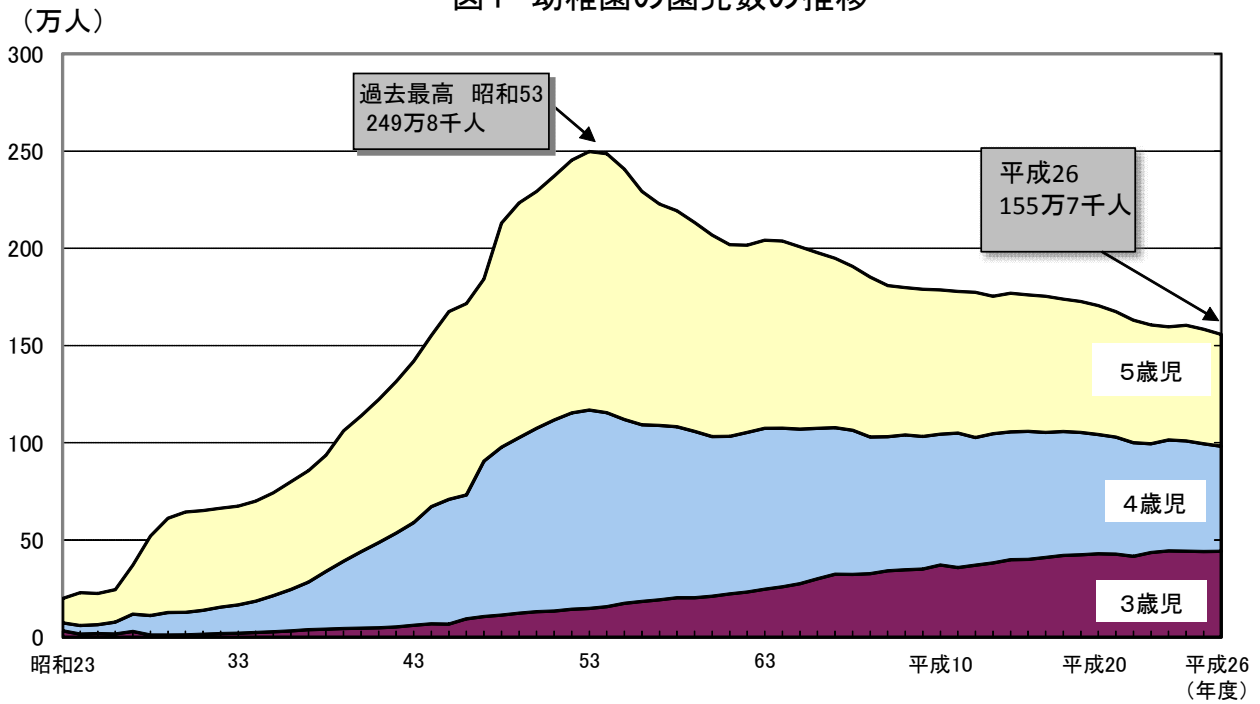


表3 都道府県別にみた小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率

区分	比率(%)	区分	比率(%)	区分	比率(%)
全 国	54.2	富 山	27.1	島 根	27.9
北海道	58.3	石 川	26.6	岡 山	47.2
青 森	29.8	福 井	28.3	広 島	47.0
岩 手	43.0	山 梨	32.9	山 口	50.7
宮 城	65.8	長 野	24.0	徳 島	64.4
秋 田	37.0	岐 阜	45.2	香 川	57.9
山 形	44.7	静 岡	63.7	愛 媛	53.8
福 島	65.3	愛 知	47.6	高 知	32.4
茨 城	58.4	三 重	46.4	福 岡	52.1
栃 木	61.2	滋 賀	53.7	佐 賀	41.3
群 馬	43.3	京 都	47.2	長 崎	43.0
埼 玉	66.2	大 阪	60.1	熊 本	34.6
千 葉	64.7	兵 庫	60.8	大 分	61.8
東 京	59.7	奈 良	57.1	宮 崎	37.5
神奈川	66.9	和歌山	37.2	鹿児島	47.4
新 潟	27.8	鳥 取	29.7	沖 縄	79.1

(4)教員数（表4）

教員数（本務者）は111,074人（男性7,411人、女性103,663人）で、前年度より37人減少している。
教員数（本務者）のうち、女性教員の占める比率は93.3%で、前年度より0.1ポイント低下している。

表4 幼稚園の教員数（本務者）（人）

区 分	教 員 数 (本務者)	う ち	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)
		女性教員	
平成16年度	109,806	103,095	93.9
21	110,692	103,487	93.5
22	110,580	103,330	93.4
23	110,402	103,084	93.4
24	110,836	103,418	93.3
25	111,111	103,738	93.4
26	111,074	103,663	93.3

2 小 学 校

(1)学校数（表5）

学校数は20,852校（本校20,651校、分校201校）で、前年度より279校減少している。

- ①国立の学校数は72校で、前年度より2校減少している。
- ②公立の学校数は20,558校で、前年度より278校減少している。
- ③私立の学校数は222校で、前年度より1校増加している。

表5 小学校の設置者別学校数（校）

区 分	計	国 立	公 立	う ち 分 校	私 立
平成16年度	23,420	73	23,160	431	187
21	22,258	74	21,974	288	210
22	22,000	74	21,713	270	213
23	21,721	74	21,431	251	216
24	21,460	74	21,166	232	220
25	21,131	74	20,836	215	221
26	20,852	72	20,558	201	222

(2)学級数（表6）

学級数は272,746学級で、1,065学級減少している。

- ①「単式学級」数は232,131学級で、前年度より2,312学級減少している。
- ②「複式学級」数は5,047学級で、前年度より188学級減少している。
- ③「特別支援学級」数は35,568学級で、前年度より1,435学級増加している。

（注）「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒（知的障害者、肢体不自由者、身体虚弱者、弱視者、難聴者、その他障害のある者で、特別支援学級において教育を行うことが適当なもの）で編制されている学級をいう。以下同じ。

表6 小学校の編制方式別学級数 (学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成 16 年度	274,062	244,898	6,728	22,436
21	278,203	243,105	6,045	29,053
22	277,503	241,279	5,857	30,367
23	276,416	239,263	5,646	31,507
24	275,058	236,845	5,440	32,773
25	273,811	234,443	5,235	34,133
26	272,746	232,131	5,047	35,568

(3)児童数 (表7, 図2)

児童数は 6,600,019 人 (男子 3,377,476 人, 女子 3,222,543 人) で, 前年度より 76,901 人減少している。

①第1学年の児童数は 1,090,636 人で, 前年度より 2,155 人増加している。

②一学級当たりの児童数は 24.2 人で, 前年度より 0.2 人減少している。

③本務教員一人当たりの児童数は 15.8 人で, 前年度より 0.2 人減少している。

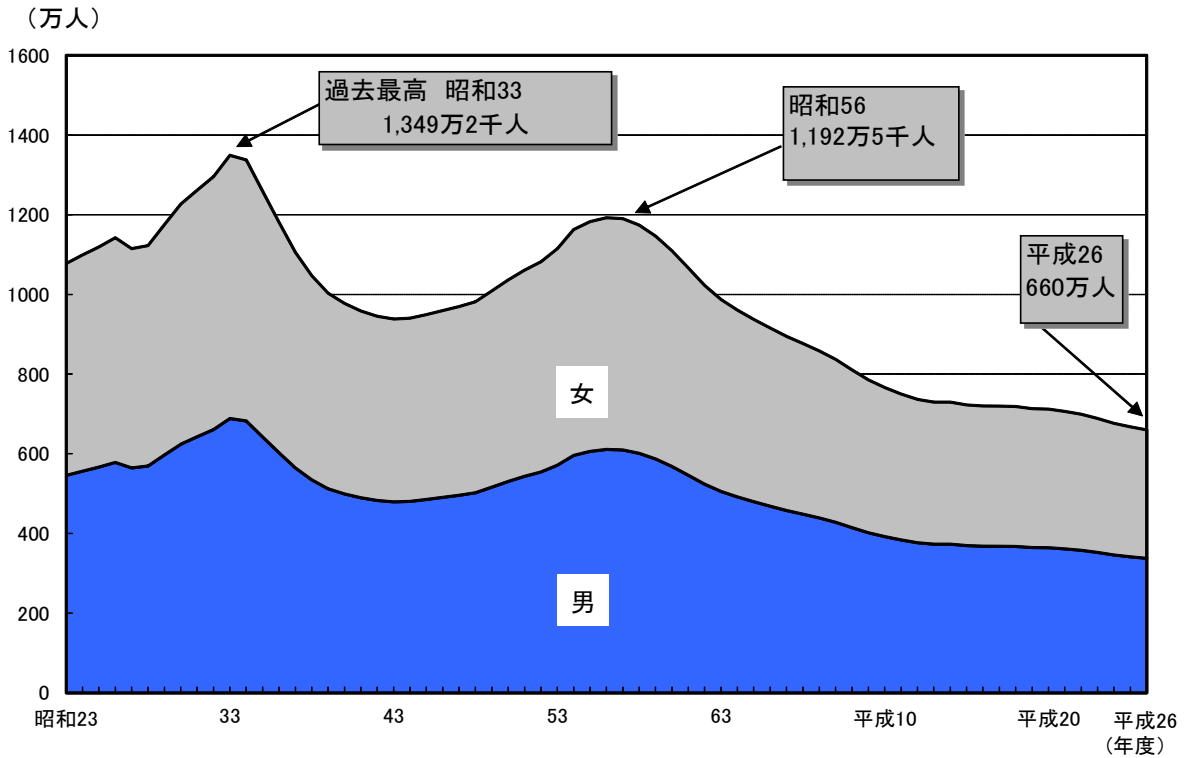
表7 小学校の学年別児童数 (人)

区 分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成 16 年度	7,200,933	3,682,568	3,518,365	1,191,708	1,200,914	1,181,243
21	7,063,606	3,614,663	3,448,943	1,142,706	1,169,019	1,176,304
22	6,993,376	3,579,418	3,413,958	1,122,283	1,142,213	1,169,093
23	6,887,292	3,525,235	3,362,057	1,097,148	1,121,339	1,141,686
24	6,764,619	3,462,093	3,302,526	1,061,279	1,096,291	1,120,939
25	6,676,920	3,416,071	3,260,849	1,088,481	1,060,817	1,096,352
26	6,600,019	3,377,476	3,222,543	1,090,636	1,088,272	1,061,132

つづき

区 分	第4学年	第5学年	第6学年	一学級当たり の児童数	本務教員一人当た りの児童数
平成 16 年度	1,231,871	1,192,004	1,203,193	26.3	17.4
21	1,182,002	1,200,634	1,192,941	25.4	16.8
22	1,176,374	1,182,279	1,201,134	25.2	16.7
23	1,168,705	1,176,085	1,182,329	24.9	16.4
24	1,141,392	1,168,547	1,176,171	24.6	16.2
25	1,121,060	1,141,523	1,168,687	24.4	16.0
26	1,096,675	1,121,319	1,141,985	24.2	15.8

図2 小学校の児童数の推移



(4) 教員数 (表8)

教員数 (本務者) は 416,467 人 (男性 156,599 人, 女性 259,868 人) で, 前年度より 1,086 人減少している
 教員数 (本務者) のうち, 女性教員の占める比率は 62.4%で, 前年度より 0.1 ポイント低下している。

表8 小学校の教員数 (本務者) (人)

区 分	教員数 (本務者)	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)	
		うち 女性教員	
平成16年度	414,908	260,290	62.7
21	419,518	263,469	62.8
22	419,776	263,746	62.8
23	419,467	263,332	62.8
24	418,707	262,606	62.7
25	417,553	261,109	62.5
26	416,467	259,868	62.4

3 中学校

(1) 学校数 (表9)

学校数は 10,557 校 (本校 10,476 校, 分校 81 校) で, 前年度より 71 校減少している。

- ① 国立の学校数は 73 校で, 前年度と同数である。
- ② 公立の学校数は 9,707 校で, 前年度より 77 校減少している。
- ③ 私立の学校数は 777 校で前年度より 6 校増加している。
- ④ 中高一貫教育を行う学校数は併設型が 403 校, 連携型が 168 校で, 前年度より併設型は 85 校増加, 連携型は前年度より 1 校減少している。

表9 中学校の設置者別学校数

(校)

区 分	計	国 立	公 立		私 立	計のうち中高一貫教育を行う学校 (再掲)	
			うち分校			併設型	連携型
平成 16 年度	11,102	76	10,317	76	709	70	156
21	10,864	75	10,044	79	745	247	177
22	10,815	75	9,982	80	758	273	177
23	10,751	73	9,915	80	763	289	178
24	10,699	73	9,860	82	766	309	174
25	10,628	73	9,784	81	771	318	169
26	10,557	73	9,707	81	777	403	168

(注)中高一貫教育の実施形態について

- ①併設型とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。
- ②連携型とは、学校教育法施行規則第75条及び第87条の規定により、簡便な高等学校入学者選抜を行い、同一または異なる設置者による中学校と高等学校を接続する形態である（表13について同じ）。

(2)学級数 (表10)

学級数は122,936学級で、前年度より21学級増加している。

- ①「単式学級」数は106,270学級で、前年度より843学級減少している。
- ②「複式学級」数は184学級で、前年度より8学級減少している。
- ③「特別支援学級」数は16,482学級で、872学級増加している。

表10 中学校の編制方式別学級数

(学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成 16 年度	118,275	108,157	231	9,887
21	121,197	107,986	197	13,014
22	121,070	107,225	202	13,643
23	122,309	107,816	193	14,300
24	122,445	107,384	191	14,870
25	122,915	107,113	192	15,610
26	122,936	106,270	184	16,482

(3)生徒数 (表11, 図3)

生徒数は3,504,332人(男子1,793,056人,女子1,711,276人)で、前年度より31,850人減少している。

- ①第1学年の生徒数は1,160,537人で、前年度より7,677人減少している。
- ②一学級当たりの生徒数は28.5人で、前年度より0.3人減少している。
- ③本務教員一人当たりの生徒数は13.8人で、前年度より0.1人減少している。

表 1 1 中学校の学年別生徒数

(人)

区 分	計			第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
		男	女			
平成 16 年度	3,663,513	1,872,596	1,790,917	1,214,375	1,211,634	1,237,504
21	3,600,323	1,839,139	1,761,184	1,195,134	1,176,890	1,228,299
22	3,558,166	1,817,273	1,740,893	1,185,116	1,195,493	1,177,557
23	3,573,821	1,825,801	1,748,020	1,192,817	1,185,091	1,195,913
24	3,552,663	1,815,641	1,737,022	1,174,041	1,193,010	1,185,612
25	3,536,182	1,808,914	1,727,268	1,168,214	1,174,254	1,193,714
26	3,504,332	1,793,056	1,711,276	1,160,537	1,168,738	1,175,057

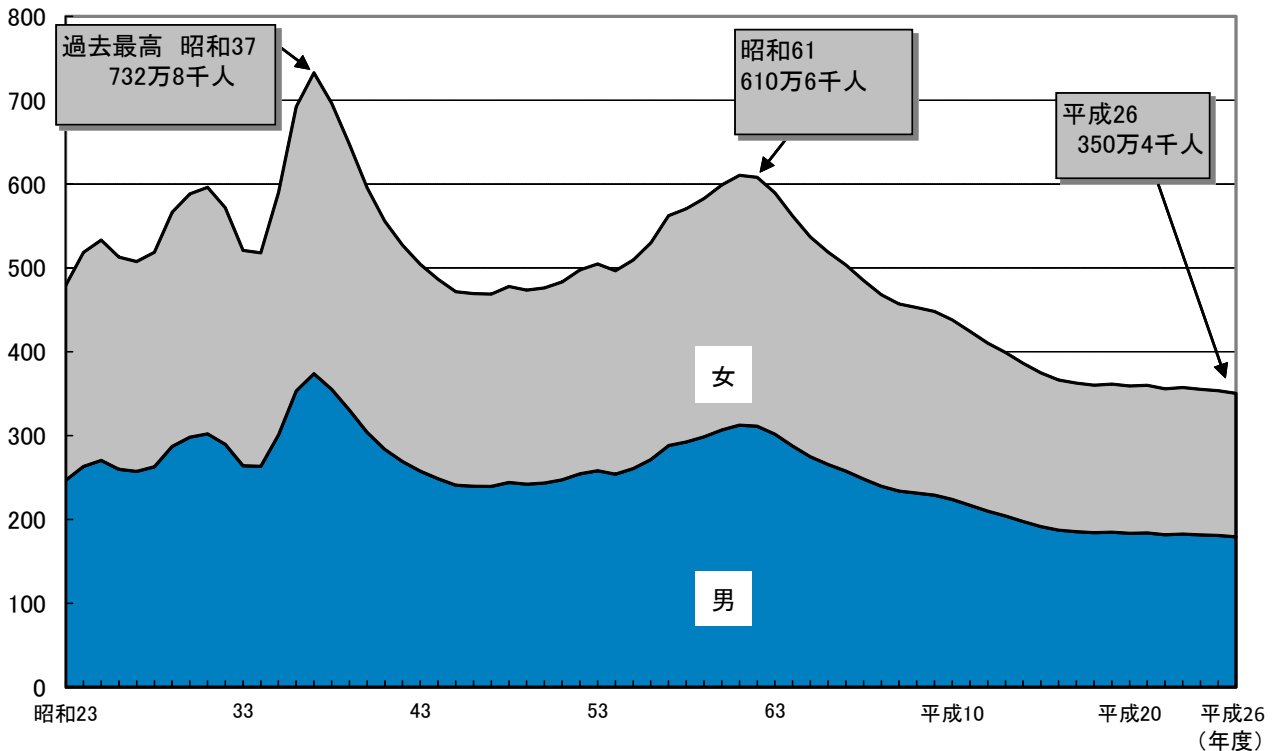
つづき

(人)

区 分	一学級当たりの生徒数	本務教員一人当たりの生徒数
平成 16 年度	31.0	14.7
21	29.7	14.4
22	29.4	14.2
23	29.2	14.1
24	29.0	14.0
25	28.8	13.9
26	28.5	13.8

図3 中学校の生徒数の推移

(万人)



(4)教員数 (表12)

教員数(本務者)は253,829人(男性145,684人,女性108,145人)で,前年度より406人減少している。教員数(本務者)のうち,女性教員の占める比率は42.6%で,前年度より0.1ポイント上昇している。

表12 中学校の教員数(本務者) (人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率(%)
平成16年度	249,794	102,414	41.0
21	250,771	104,676	41.7
22	250,899	105,155	41.9
23	253,104	106,435	42.1
24	253,753	107,344	42.3
25	254,235	108,121	42.5
26	253,829	108,145	42.6

4 高等学校

a 全日制課程, 定時制課程

(1)学校数 (表13)

学校数は4,963校(本校4,872校,分校91校)で,前年度より18校減少している。

- ①国立の学校数は15校で,前年度と同数である。
- ②公立の学校数は3,628校で,前年度より18校減少している。
- ③私立の学校数は1,320校で,前年度と同数である。
- ④中高一貫教育を行う学校数は併設型が403校,連携型が86校で,併設型は前年度より85校増加,連携型は前年度より3校増加している。

表13 高等学校の設置者別学校数 (校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	計のうち中高一貫教育を行う学校(再掲)	
					併設型	連携型
平成16年度	5,429	15	4,093	1,321	71	66
21	5,183	16	3,846	1,321	247	82
22	5,116	15	3,780	1,321	273	82
23	5,060	15	3,724	1,321	289	83
24	5,022	15	3,688	1,319	309	83
25	4,981	15	3,646	1,320	318	83
26	4,963	15	3,628	1,320	403	86

(2)生徒数 (表14, 図4, 図5)

生徒数は3,334,469人(男子1,678,753人,女子1,655,716人)で,前年度より14,829人増加している。また,生徒数のうち本科の生徒数は3,325,065人,専攻科の生徒数は9,250人,別科の生徒数は154人である。

- ①全日制課程(本科)の生徒数は3,223,191人で,前年度より18,930人増加している。
- ②定時制課程(本科)の生徒数は101,874人で,前年度より4,685人減少している。
- ③本科の生徒数(3,325,065人)を学科別にみると,普通科(2,415,901人)が最も多く,本科の生徒数のうち72.7%を占めており,次いで工業科(258,008人)7.8%,商業科(206,745人)6.2%,総合学科(175,301人)5.3%等である。
- ④本務教員一人当たりの生徒数は14.2人で,前年度より0.1人増加している。

表 1 4 高等学校の生徒数

区 分	(再掲)							本務教員一人 当たりの生徒数
	計	男	女	全 日 制		定 時 制		
				うち本科	うち本科	うち本科	うち本科	
平成16年度	3,719,048	1,884,623	1,834,425	3,608,853	3,601,209	110,195	109,853	14.5
21	3,347,311	1,694,971	1,652,340	3,235,937	3,227,676	111,374	111,185	14.0
22	3,368,693	1,703,397	1,665,296	3,252,457	3,244,052	116,236	116,049	14.1
23	3,349,255	1,690,804	1,658,451	3,233,248	3,224,739	116,007	115,822	14.1
24	3,355,609	1,691,921	1,663,688	3,243,422	3,235,116	112,187	112,011	14.1
25	3,319,640	1,672,326	1,647,314	3,212,916	3,204,261	106,724	106,559	14.1
26	3,334,469	1,678,753	1,655,716	3,232,433	3,223,191	102,036	101,874	14.2

(万人)

図4 高等学校の生徒数の推移

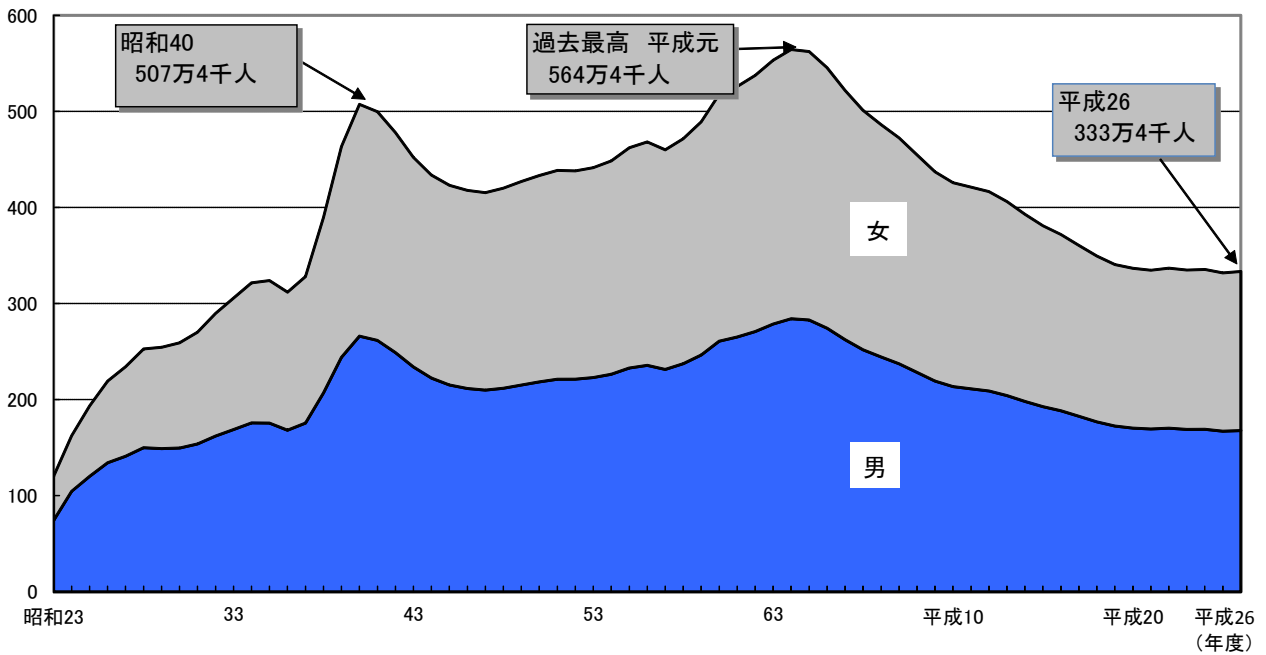
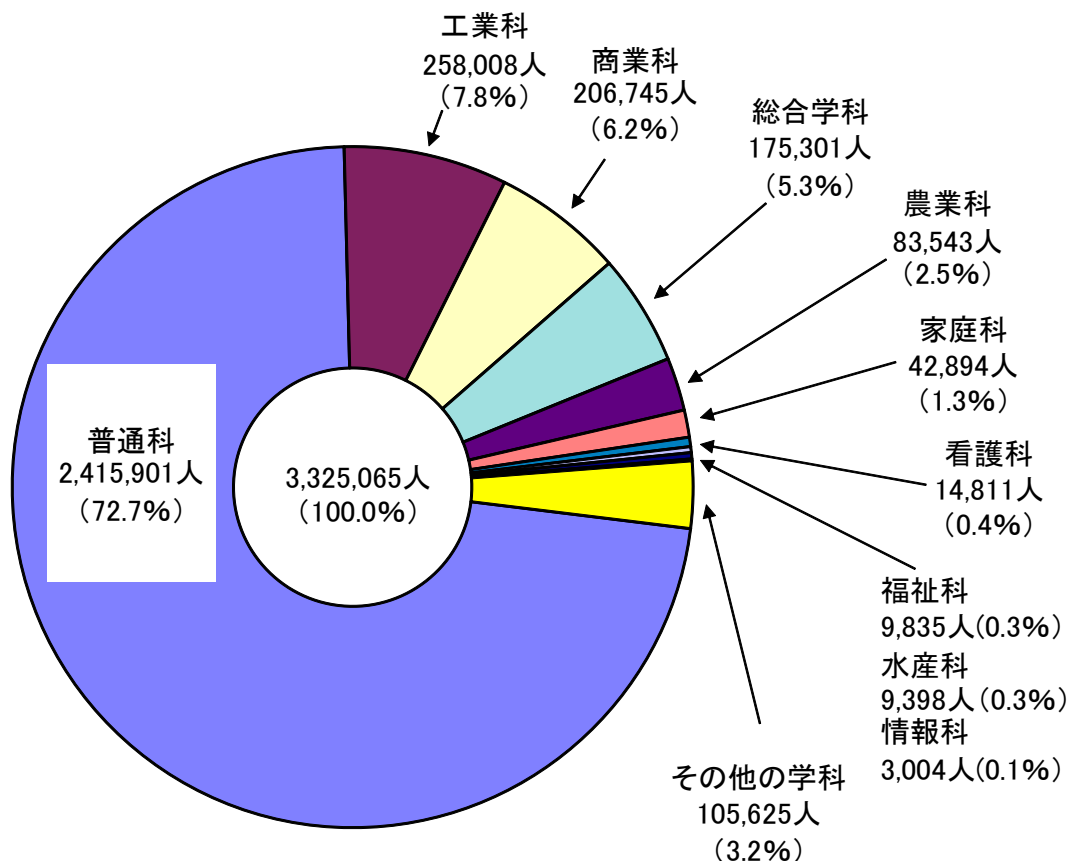


図5 高等学校の学科別生徒数(本科)



(3) 入学者数 (表15)

本科の入学者数は1,132,071人(男子571,996人, 女子560,075人)で前年度より6,742人増加している。

①全日制課程への入学者数は1,101,091人で, 前年度より7,172人増加している。

②定時制課程への入学者数は30,980人で, 前年度より430人減少している。

表15 高等学校(本科)の入学者数

(人)

区分	計	男	女	(再掲)	
				全日制	定時制
平成16年度	1,242,591	630,103	612,488	1,208,729	33,862
21	1,130,034	573,183	556,851	1,092,951	37,083
22	1,165,758	590,452	575,306	1,127,312	38,446
23	1,118,144	565,731	552,413	1,083,043	35,101
24	1,134,515	573,961	560,554	1,101,700	32,815
25	1,125,329	568,539	556,790	1,093,919	31,410
26	1,132,071	571,996	560,075	1,101,091	30,980

(4) 教員数 (表16)

教員数(本務者)は235,302人(男性162,471人, 女性72,831人)で, 前年度より240人増加している。

①全日制課程の教員数(本務者)は222,933人で, 前年度より293人増加している。

②定時制課程の教員数(本務者)は12,369人で, 前年度より53人減少している。

③教員数(本務者)のうち, 女性教員の占める比率は31.0%で, 前年度より0.3ポイント上昇している。

表 1 6 高等学校の教員数（本務者）

（人）

区 分	計			うち女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率（%）
		全日制	定時制		
平成16年度	255,605	243,148	12,457	70,170	27.5
21	239,342	226,787	12,555	69,198	28.9
22	238,929	226,387	12,542	70,277	29.4
23	237,526	225,001	12,525	70,759	29.8
24	237,224	224,698	12,526	71,784	30.3
25	235,062	222,640	12,422	72,094	30.7
26	235,302	222,933	12,369	72,831	31.0

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は231校（独立校98校、併置校133校）で、前年度より独立校は5校増加し、併置校は5校増加している。

①公立は独立校8校、併置校69校、私立は独立校90校、併置校64校である。

②高等学校の通信教育について協力する高等学校（協力校）は374校で、前年度より32校減少している。

(2) 生徒数

生徒数は183,840人（男子96,687人、女子87,153人）で、前年度より1,749人減少している。

(3) 教員数

教員数は12,003人（本務者4,171人、兼務者7,832人）で、前年度より158人増加している。

5 中等教育学校

(1) 学校数

学校数は51校（国立4校、公立30校、私立17校）で、前年度より1校増加している。

(2) 生徒数

前期課程の生徒数は16,396人（男子8,138人、女子8,258人）である。

後期課程（全日制課程）の生徒数は15,103人（男子7,343人、女子7,760人）である。

(3) 教員数

教員数（本務者）は2,432人（男性1,635人、女性797人）である。

6 特別支援学校

(1) 学校数（表17）

学校数は1,096校（国立45校、公立1,037校、私立14校）で、前年度より16校増加している。

(2) 在学者数（表17）

在学者数は135,619人（男子88,279人、女子47,340人）で、前年度より3,049人増加している。

(3) 教員数（表17）

教員数（本務者）は79,291人（男性31,231人、女性48,060人）で、前年度より1,628人増加している。

表 17 特別支援学校の学校数等

区 分	特別支援学校			盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数
	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)
平成 16 年度	…	…	…	71	3,870	3,409	106	6,573	4,935	822	88,353	53,912
21	1,030	117,035	70,518	…	…	…	…	…	…	…	…	…
22	1,039	121,815	72,803	…	…	…	…	…	…	…	…	…
23	1,049	126,123	74,854	…	…	…	…	…	…	…	…	…
24	1,059	129,994	76,387	…	…	…	…	…	…	…	…	…
25	1,080	132,570	77,663	…	…	…	…	…	…	…	…	…
26	1,096	135,619	79,291	…	…	…	…	…	…	…	…	…

7 専修学校

(1) 学校数 (表 18)

学校数は 3,205 校 (国立 10 校, 公立 195 校, 私立 3,000 校) で, 前年度より 11 校減少している。

学校数のうち, 高等課程を置く学校は 438 校 (全学校数の 13.7%), 専門課程を置く学校は 2,812 校 (同 87.7%) である。単位制の学科を置く学校は 781 校, 通信制の学科を置く学校は 21 校である。

表 18 専修学校の設置者別学校数

(校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	(再 掲)			
					高等課程を 置く学校	専門課程を 置く学校	単位制の学科 を置く学校	通信制の学科 を置く学校
平成 16 年度	3,444	15	201	3,228	606	2,966	…	…
21	3,348	11	204	3,133	494	2,927	…	…
22	3,311	10	203	3,098	488	2,904	…	…
23	3,266	10	200	3,056	459	2,837	…	…
24	3,249	10	199	3,040	452	2,847	…	…
25	3,216	10	196	3,010	443	2,811	761	8
26	3,205	10	195	3,000	438	2,812	781	21

(2) 生徒数 (表 19, 図 6, 図 7)

生徒数は 659,669 人 (男子 294,411 人, 女子 365,258 人) で, 前年度より 409 人減少している。

① 高等課程の生徒数は 40,048 人で, 前年度より 689 人増加している。

② 専門課程の生徒数は 589,104 人で, 前年度より 1,774 人増加している。

③ 一般課程の生徒数は 30,517 人で, 前年度より 2,872 人減少している。

④ 生徒数を分野別にみると, 最も多いのが「医療関係」216,567 人 (全生徒数の 32.8%), 次いで「文化・教養関係」145,348 人 (同 22.0%), 「工業関係」82,603 人 (同 12.5%), 「衛生関係」81,684 人 (同 12.4%) 等である。

表 19 専修学校の課程別生徒数

(人)

区 分	計			課 程 別			(再 掲)	
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程	単位制の学科	通信制の学科
平成 16 年度	792,054	368,621	423,433	49,129	697,212	45,713	…	…
21	624,875	283,441	341,434	37,548	552,711	34,616	…	…
22	637,897	290,611	347,286	38,349	564,640	34,908	…	…
23	645,834	293,496	352,338	38,865	574,152	32,817	…	…
24	650,501	292,284	358,217	39,698	578,119	32,684	…	…
25	660,078	295,354	364,724	39,359	587,330	33,389	120,094	1,140
26	659,669	294,411	365,258	40,048	589,104	30,517	121,591	1,597

図 6 専修学校の生徒数の推移

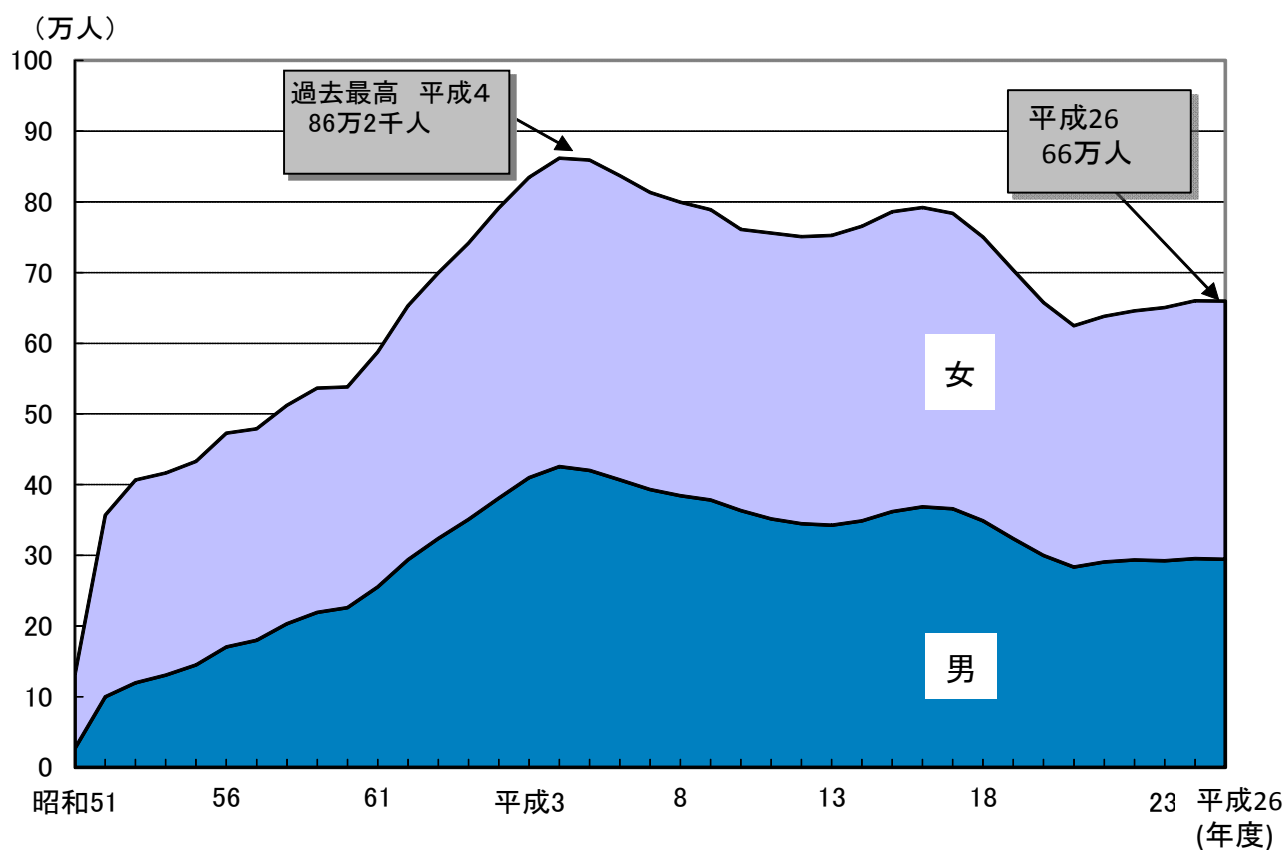
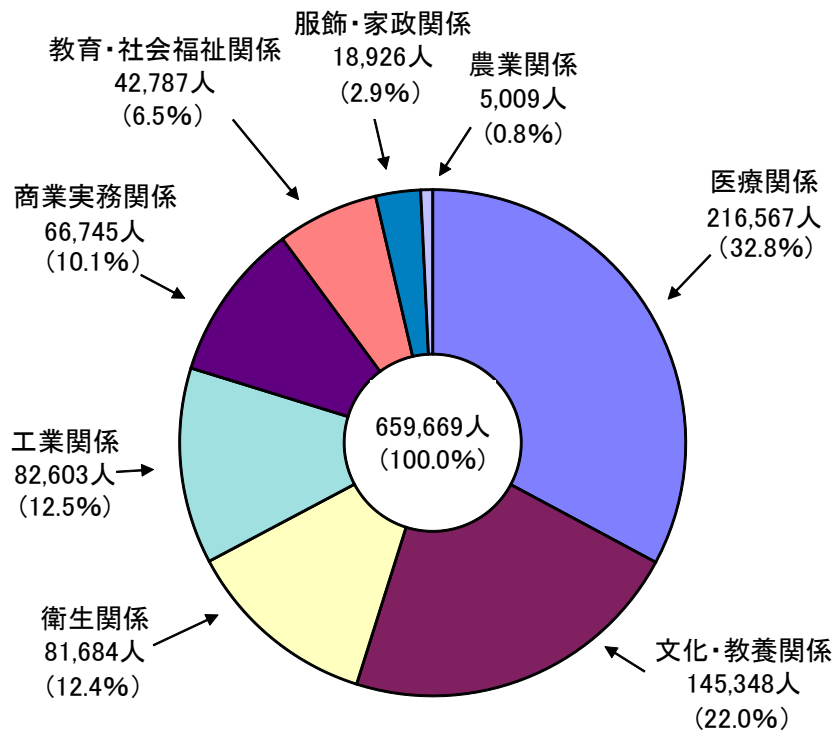


図7 専修学校の分野別生徒数



(3) 入学者数 (表20)

入学者数(平成26年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数)は311,114人(男子144,142人,女子166,972人)で,前年度より8,413人減少している。

①高等課程への入学者数は17,009人で,前年度より23人減少している。

②専門課程への入学者数は264,341人で,前年度より5,457人減少している。

このうち,本年3月に高等学校及び中等教育学校(後期課程)を卒業した者は187,253人であり,入学者数に占める割合は70.8%である。また,大学等を卒業した者は,19,310人(大学15,743人,短期大学3,192人,高等専門学校375人)で,入学者数に占める割合は7.3%である。

③一般課程への入学者数は29,764人で,前年度より2,933人減少している。

表20 専修学校の入学者数

(人)

区分	計	高等課程	うち新規中学校卒業 者及び中等教育学校 (前期課程)修了者	専門課程	うち新規高等学校及 び中等教育学校 (後期課程)卒業生	うち大学等卒業生				一般課程
						計	大学	短期大学	高等専門 学校	
平成16年度	400,035	20,963	9,294	335,102	237,676	26,274	19,383	6,419	472	43,970
21	297,730	16,473	7,546	247,823	165,008	20,558	15,788	4,477	293	33,434
22	318,324	17,445	8,262	266,915	178,771	24,863	19,489	4,767	607	33,964
23	312,371	16,975	8,203	263,618	181,787	23,111	18,342	4,348	421	31,778
24	313,321	17,448	8,936	264,072	186,516	22,001	17,705	3,941	355	31,801
25	319,527	17,032	8,528	269,798	193,194	20,589	16,726	3,541	322	32,697
26	311,114	17,009	8,821	264,341	187,253	19,310	15,743	3,192	375	29,764

(4) 卒業者数

卒業者数（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 3 1 日までの 1 年間の卒業者数）は 273,175 人（男子 126,450 人，女子 146,725 人）で，前年度より 4,883 人増加している。

- ①高等課程の卒業者数は 14,232 人で，前年度より 317 人減少している。
- ②専門課程の卒業者数は 227,023 人で，前年度より 4,192 人増加している。
- ③一般課程の卒業者数は 31,920 人で，前年度より 1,008 人増加している。

(5) 教員数

教員数は 151,632 人〔本務者 40,772 人（高等課程 2,752 人，専門課程 36,715 人，一般課程 1,305 人），兼務者 110,860 人〕で，前年度より 2,314 人増加している。

8 各種学校

(1) 学校数（表 2 1）

学校数は 1,275 校（公立 8 校，私立 1,267 校）で，前年度より 55 校減少している。

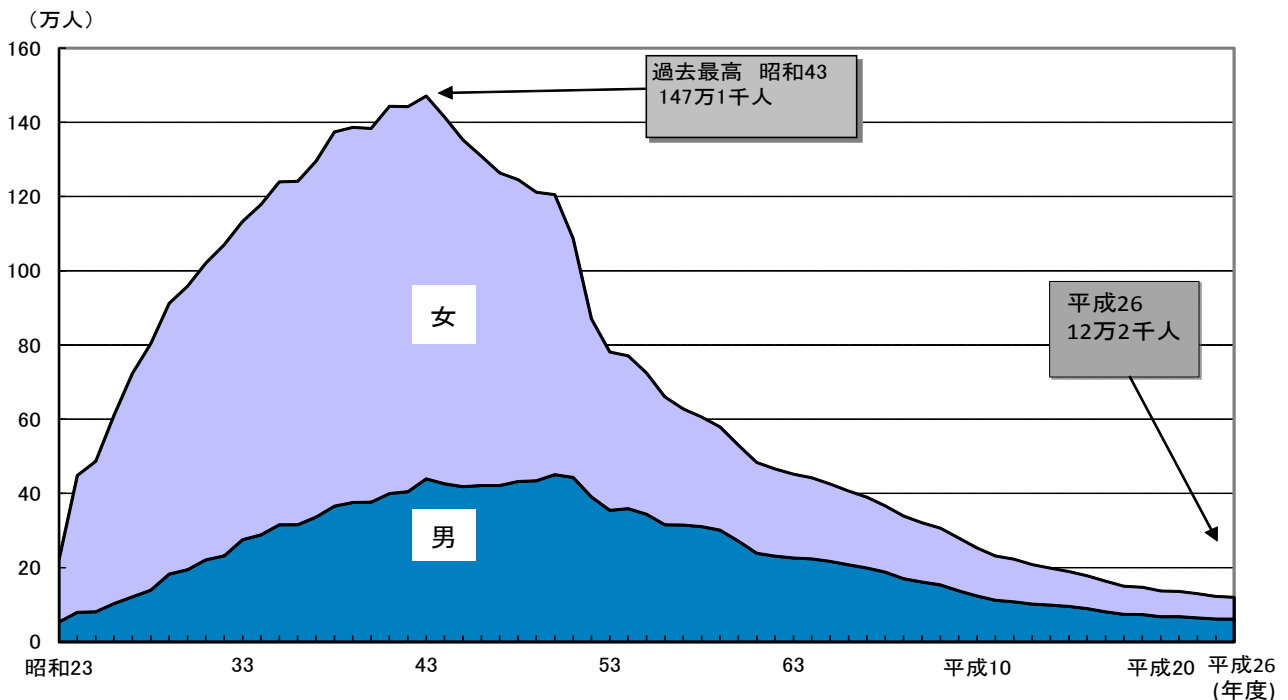
(2) 生徒数（表 2 1，図 8）

生徒数は 122,044 人（男子 64,221 人，女子 57,823 人）で，前年度より 846 人減少している。生徒数を課程別にみると，最も多いのは「自動車操縦」の 34,035 人（全生徒数の 27.9 %）である。

表 2 1 各種学校の学校数及び生徒数

区分	学 校 数 (校)				生 徒 数 (人)		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
平成 16 年度	1,878	—	20	1,858	178,117	89,641	88,476
21	1,533	—	10	1,523	134,981	66,984	67,997
22	1,466	—	9	1,457	129,985	64,719	65,266
23	1,426	—	9	1,417	122,636	61,749	60,887
24	1,392	—	9	1,383	120,195	61,384	58,811
25	1,330	—	9	1,321	122,890	63,497	59,393
26	1,275	—	8	1,267	122,044	64,221	57,823

図 8 各種学校の生徒数の推移



(3)入学者数

入学者数（平成 26 年 4 月 1 日から 5 月 1 日までの 1 か月間の入学者数）は 53,594 人（男子 30,848 人，女子 22,746 人）で，前年度より 3,229 人減少している。

(4)卒業者数

卒業者数（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの 1 年間の卒業者数）は 203,796 人（男子 122,664 人，女子 81,132 人）で，前年度より 5,835 人増加している。

(5)教員数

教員数（本務者）は 8,829 人（男性 5,261 人，女性 3,568 人）で，前年度より 16 人減少している。

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

(1)卒業者数（表 2 2）

平成 26 年 3 月の中学校卒業生数は 1,192,992 人（男子 609,849 人，女子 583,143 人）で，前年度より 7,938 人増加している。

表 2 2 状況別卒業生数（中学校）

区 分	卒業生数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	就職者 (左記A～ Dを除く)	左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	左記「A」、「B」、 「C」、「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信制 課程を除く								
平成 16 年 3 月	1,298,718	1,265,970	1,251,150	3,564	1,862	1,206	8,653	17,292	171	900
21	1,188,032	1,163,336	1,144,539	2,777	1,216	751	5,777	14,078	97	409
22	1,227,736	1,203,618	1,182,222	2,902	1,345	694	4,979	14,058	140	403
23	1,176,923	1,156,158	1,134,964	2,760	1,104	618	4,106	11,994	183	343
24	1,195,204	1,174,596	1,152,915	3,070	1,297	563	4,409	11,133	136	368
25	1,185,054	1,165,730	1,144,020	3,025	1,053	573	4,155	10,403	115	307
26	1,192,992	1,174,006	1,151,178	2,952	1,048	491	4,341	10,012	142	279

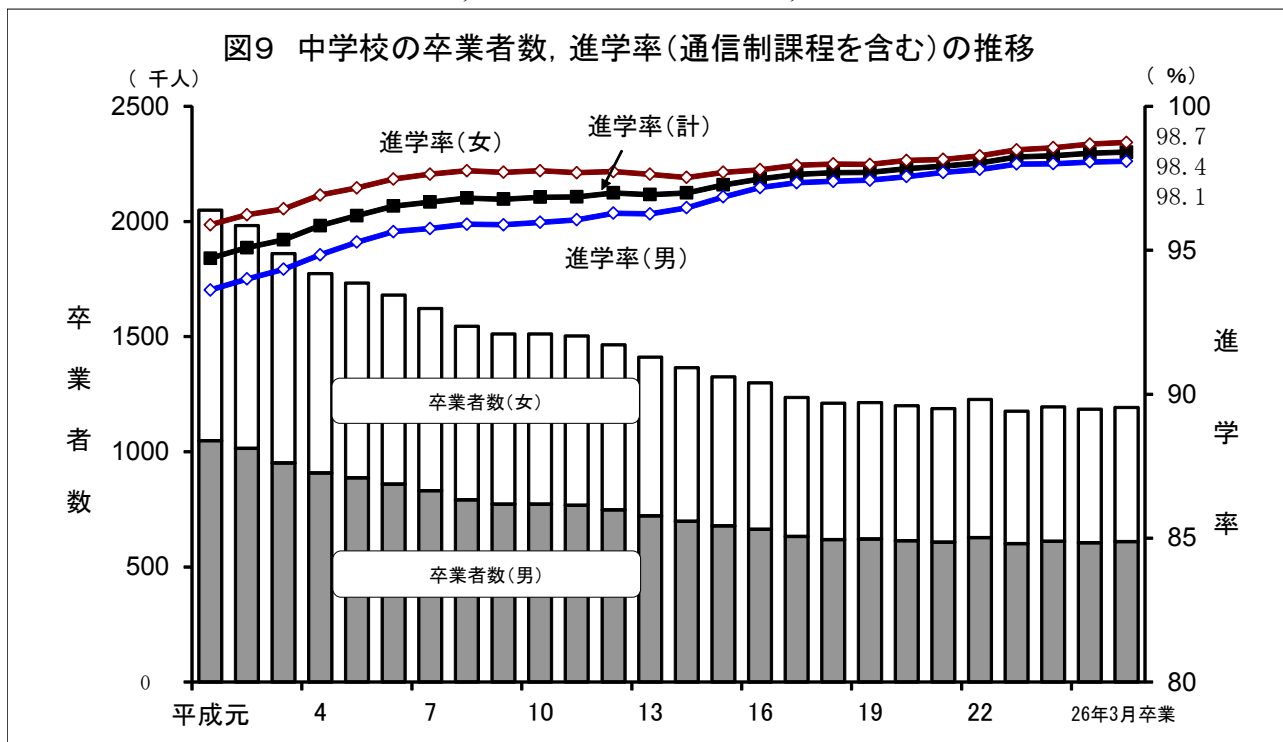
つづき (人)

区 分	高等学校等 進学率 (%)	うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	卒業者に 占める 就職者の割合 (%)
平成 16 年 3 月	97.5	96.3	0.3	0.7
21	97.9	96.3	0.2	0.5
22	98.0	96.3	0.2	0.4
23	98.2	96.4	0.2	0.4
24	98.3	96.5	0.3	0.4
25	98.4	96.5	0.3	0.4
26	98.4	96.5	0.2	0.4

- (注) 1 「高等学校等進学者」とは，高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また，進学しかつ就職した者を含む。
 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは，専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
 3 「卒業者に占める就職者の割合」とは，卒業者のうち「就職者(左記A～Dを除く)」及び「左記A，B，C，Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。
 4 「左記以外の者」とは，進学も就職もしていない者である(外国の大学等に入学した者，家事手伝いなど)。

(2) 卒業者の状況 (表 2 2)

卒業者を状況別にみると、「高等学校等進学者」1,174,006人、「専修学校(高等課程)進学者」2,952人、「専修学校(一般課程)等入学者」1,048人、「公共職業能力開発施設等入学者」491人、「就職者」(高等学校等進学者, 専修学校(高等課程)進学者, 専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)4,341人、「左記以外の者」10,012人,「不詳・死亡の者」142人である。



(3) 進学状況 (表 2 2, 表 2 3)

ア. 高等学校等進学者 (図 9)

高等学校等進学者数は 1,174,006 人 (男子 598,192 人, 女子 575,814 人) で, 前年度より 8,276 人増加している。

このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は 1,151,178 人 (男子 586,030 人, 女子 565,148 人) で, 前年度より 7,158 人増加している。

- ① 高等学校等進学率 (全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める比率) は 98.4 % (男子 98.1 %, 女子 98.7 %) で, 前年度と同率である。
- ② 高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた高等学校等進学率は 96.5 % (男子 96.1 %, 女子 96.9 %) で, 前年度と同率である。

イ. 専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者数は 2,952 人 (男子 1,513 人, 女子 1,439 人) で, 前年度より 73 人減少している。

専修学校(高等課程)進学率 (全卒業生数のうち専修学校(高等課程)進学者の占める比率) は 0.2 % (男子 0.2 %, 女子 0.2 %) で, 前年度より 0.1 ポイント低下している。

(4) 就職状況 (表 2 2, 表 2 3)

就職者総数 (「高等学校等進学者」, 「専修学校(高等課程)進学者」, 「専修学校(一般課程)等入学者」, 「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。) は 4,620 人 (男子 3,711 人, 女子 909 人) で, 前年度より 158 人増加している。

- ① 卒業者に占める就職者の割合 (全卒業生数のうち就職者総数の占める比率) は 0.4 % (男子 0.6 %, 女子 0.2 %) である。

女子0.2%)で、前年度と同率である。

②就職者総数を産業別にみると、最も多いのが第2次産業(「鉱業、採石業、砂利採取業」,「建設業」,「製造業」)の2,293人(就職者総数の49.6%)で、次いで第3次産業(「電気・ガス・熱供給・水道業」,「情報通信業」,「運輸業、郵便業」,「卸売業、小売業」,「金融業、保険業」,「不動産業、物品賃貸業」,「学術研究、専門・技術サービス業」,「宿泊業、飲食サービス業」,「生活関連サービス業、娯楽業」,「教育、学習支援業」,「医療、福祉」,「複合サービス事業」,「サービス業(他に分類されないもの)」,「公務(他に分類されるものを除く)」の1,857人(同40.2%)等である。

③就職者総数のうち県外(出身中学校が所在する県以外の県)へ就職した者は460人で就職者総数の10.0%を占めており、前年度より0.2ポイント低下している。

表2-3 中学校卒業者の都道府県別高等学校等進学率、専修学校(高等課程)進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)	区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)	区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)
北海道	98.9	0.3	0.2	福井	98.7	0.2	0.4	山口	97.6	0.3	0.9
青森	98.6	0.0	0.4	山梨	98.1	0.1	0.8	徳島	98.6	0.3	0.3
岩手	99.4	0.1	0.2	長野	98.6	0.2	0.2	香川	97.9	0.0	0.9
宮城	99.0	0.0	0.2	岐阜	98.6	0.1	0.4	愛媛	98.2	0.1	0.7
秋田	99.0	0.3	0.2	静岡	98.2	0.2	0.5	高知	98.3	0.2	0.3
山形	99.4	0.0	0.1	愛知	97.9	0.1	0.7	福岡	97.7	0.4	0.5
福島	98.0	0.7	0.4	三重	98.6	0.1	0.6	佐賀	97.5	0.5	0.6
茨城	98.5	0.2	0.3	滋賀	98.8	0.1	0.3	長崎	99.0	0.1	0.3
栃木	98.7	0.0	0.2	京都	98.9	0.1	0.3	熊本	99.1	0.1	0.2
群馬	98.5	0.1	0.4	大阪	98.0	0.6	0.5	大分	98.9	0.0	0.4
埼玉	98.6	0.2	0.4	兵庫	98.3	0.3	0.3	宮崎	97.9	0.1	0.6
千葉	98.6	0.2	0.3	奈良	98.6	0.4	0.2	鹿児島	98.7	0.1	0.5
東京	98.4	0.4	0.4	和歌山	98.7	0.3	0.4	沖縄	95.8	0.2	0.7
神奈川	98.6	0.4	0.2	鳥取	98.7	0.1	0.4				
新潟	99.4	0.0	0.1	島根	98.5	0.1	0.3	全国	98.4	0.2	0.4
富山	99.1	0.0	0.3	岡山	98.1	0.1	0.5	男	98.1	0.2	0.6
石川	99.0	0.1	0.3	広島	98.3	0.4	0.5	女	98.7	0.2	0.2

(注) 高等学校等進学率は、高等学校の通信制課程(本科)への進学者を含む。

2 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者

(1) 卒業生数(表2-4)

平成26年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生数は1,047,391人(男子526,434人,女子520,957人)で、前年度より40,733人減少している。

(2) 卒業生の状況(表2-4)

卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」563,419人、「専修学校(専門課程)進学者」178,431人、「専修学校(一般課程)等入学者」56,599人、「公共職業能力開発施設等入学者」6,407人、「就職者」(大学等進学者,専修学校(専門課程)進学者,専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)182,678人、「一時的な仕事に就いた者」11,963人、「左記以外の者」47,669人、「不詳・死亡の者」225人である。

表 2 4 状況別卒業生数（高等学校〔全日制課程・定時制課程〕）

区 分	卒業生数	A 大学等進学者			B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	就職者 (左記A～ Dを除く)	一時的な 仕事に就 いた者	左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	左記「A」、「B」、 「C」、「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信教育 部を除く	うち大学 (学部)									
平成 16 年度	1,235,012	559,732	559,082	459,140	237,264	102,539	9,115	206,525	27,001	92,620	216	2,378
21	1,063,581	573,037	572,592	502,627	156,221	66,889	6,736	192,361	13,589	54,590	158	1,202
22	1,069,129	580,578	580,056	511,397	170,182	67,876	7,689	167,370	15,553	59,582	299	1,303
23	1,061,564	571,797	571,339	505,702	172,032	66,328	6,897	172,323	14,994	56,824	369	1,195
24	1,053,180	563,450	563,027	501,305	177,207	63,935	6,788	175,866	13,883	51,768	283	1,007
25	1,088,124	578,554	578,153	514,905	185,378	66,000	6,851	183,619	13,621	53,812	289	984
26	1,047,391	563,419	563,043	502,336	178,431	56,599	6,407	182,678	11,963	47,669	225	879

つづき

(人)

区 分	大学等進学率 (%)			専修学校 (専門課程) 進学率 (%)	卒業生 に占める 就職者 の割合 (%)
	うち通信教育 部を除く	うち大学 (学部)			
平成 16 年度	45.3	45.3	37.2	19.2	16.9
21	53.9	53.8	47.3	14.7	18.2
22	54.3	54.3	47.8	15.9	15.8
23	53.9	53.8	47.6	16.2	16.3
24	53.5	53.5	47.6	16.8	16.8
25	53.2	53.1	47.3	17.0	17.0
26	53.8	53.8	48.0	17.0	17.5

(注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。

また、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。

3 「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者(左記A～Dを除く)」及び「左記A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。

4 「左記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど)。

(3)進路状況(表 2 5, 図 1 0)

ア. 大学等進学者

大学等進学者数は 563,419 人(男子 271,129 人, 女子 292,290 人)で、前年度より 15,135 人減少している。このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は 563,043 人(男子 270,976 人, 女子 292,067 人)で前年度より 15,110 人減少している。

①大学等進学率(全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率)は 53.8% (男子 51.5%, 女子 56.1%)で、前年度より 0.6 ポイント上昇している。

②大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた大学等進学率は 53.8% (男子 51.5%, 女子 56.1%)で、前年度より 0.7 ポイント上昇している。

③大学(学部)進学率は 48.0%で、前年度より 0.7 ポイント上昇している。

イ. 専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は 178,431 人(男子 71,733 人, 女子 106,698 人)で、前年度より 6,947 人減少している。

専修学校(専門課程)進学率(全卒業生数のうち専修学校(専門課程)進学者の占める比率)は 17.0% (男子 13.6%, 女子 20.5%)で、前年度と同率である。

(4)就職状況 (表25, 図10, 図11, 図12)

就職者総数(「大学等進学者」, 「専修学校(専門課程)進学者」, 「専修学校(一般課程)等入学者」, 「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は183,557人(男子110,919人, 女子72,638人)で, 前年度より1,046人減少している。

- ①卒業者に占める就職者の割合(全卒業者数のうち就職者総数の占める比率)は17.5%(男子21.1%, 女子13.9%)で, 前年度より0.5ポイント上昇している。
- ②就職者総数を産業別にみると, 「製造業」が64,094人(就職者総数の34.9%)で最も多く, 次いで「卸売業, 小売業」20,814人(同11.3%), 「建設業」16,813人(同9.2%)等である。
- ③就職者総数を職業別にみると, 「生産工程従事者」が64,330人(就職者総数の35.0%)で最も多く, 次いで「サービス職業従事者」36,868人(同20.1%), 「販売従事者」17,211人(同9.4%), 「事務従事者」16,822人(同9.2%), 等である。
- ④就職者総数のうち, 県外(出身高等学校が所在する県以外の県)へ就職した者は32,940人で, 就職者総数の17.9%を占めており, 前年度より0.1ポイント低下している。

表25 高等学校卒業者の都道府県別進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大学等 進学率 (%)	大 学 (学 部) 進学率(%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)	区分	大学等 進学率 (%)	大 学 (学 部) 進学率(%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)
北海道	41.3	35.6	23.8	22.9	京 都	65.6	59.2	13.9	8.3
青 森	42.8	35.4	15.5	32.7	大 阪	58.3	51.7	15.1	11.6
岩 手	42.4	35.6	20.6	30.1	兵 庫	59.9	54.6	14.0	13.6
宮 城	48.3	44.3	17.1	24.0	奈 良	57.5	50.4	14.0	11.8
秋 田	44.4	37.4	18.5	30.1	和歌山	49.4	42.9	17.8	20.8
山 形	44.7	38.3	18.9	29.6	鳥 取	41.8	32.3	19.1	25.0
福 島	44.3	38.0	20.3	28.3	島 根	47.1	38.9	23.5	21.9
茨 城	49.8	46.1	18.4	20.9	岡 山	51.2	44.6	17.2	22.0
栃 木	50.8	46.1	17.8	22.3	広 島	59.9	54.6	14.1	14.4
群 馬	51.8	45.9	19.9	18.7	山 口	42.2	35.4	18.4	28.6
埼 玉	56.7	51.6	17.6	14.0	徳 島	50.5	45.0	17.8	22.9
千 葉	54.0	49.7	19.0	13.2	香 川	51.8	44.4	17.0	18.2
東 京	66.1	63.0	12.7	6.2	愛 媛	50.9	43.4	19.7	22.0
神奈川	61.0	56.4	16.4	7.8	高 知	44.7	35.4	22.6	17.7
新 潟	47.3	41.2	27.0	18.9	福 岡	53.1	45.7	15.6	17.6
富 山	51.7	43.8	17.9	22.2	佐 賀	42.0	35.8	17.4	32.2
石 川	54.1	46.2	14.2	21.9	長 崎	43.5	37.3	17.5	29.5
福 井	53.4	44.2	14.9	24.0	熊 本	45.1	38.8	18.7	25.0
山 梨	56.9	51.1	16.9	16.6	大 分	45.5	34.8	21.1	26.5
長 野	47.9	38.6	22.2	18.3	宮 崎	43.5	35.2	16.8	29.1
岐 阜	55.5	47.4	14.5	23.2	鹿児島	41.0	28.8	20.7	27.7
静 岡	53.1	48.3	17.2	21.5	冲 縄	37.7	33.8	25.3	16.8
愛 知	58.5	53.2	13.3	18.6	全国	53.8	48.0	17.0	17.5
三 重	51.5	45.3	14.9	26.0	男	51.5	50.3	13.6	21.1
滋 賀	55.8	49.3	16.3	17.5	女	56.1	45.6	20.5	13.9

(注) 大学等進学率は, 大学・短期大学の通信教育部への進学者を含む。

図10 高等学校の卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合の推移

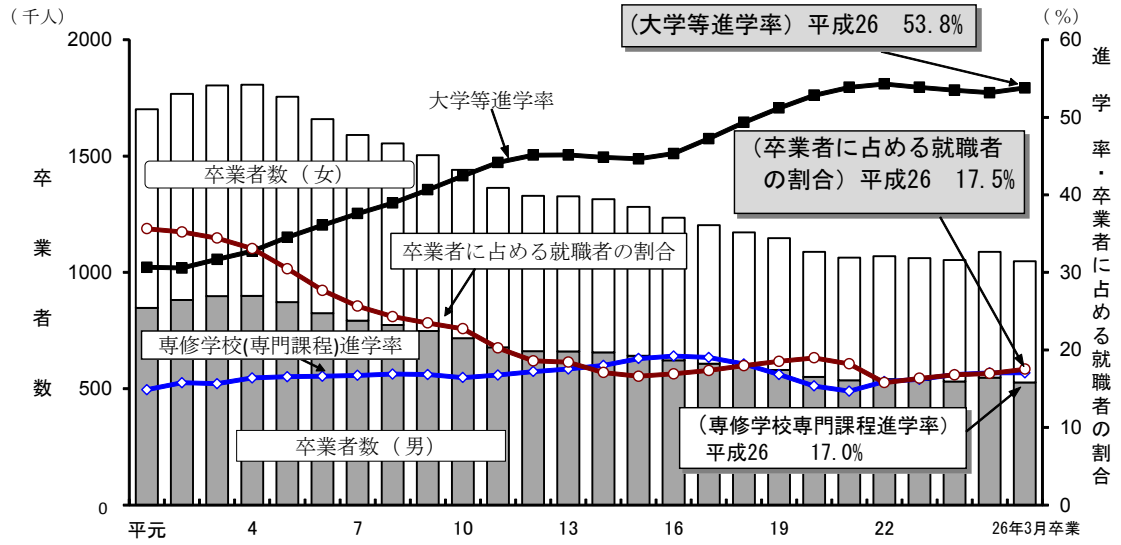


図11 高等学校卒業生の男女別にみた
主な産業別就職者数の比率

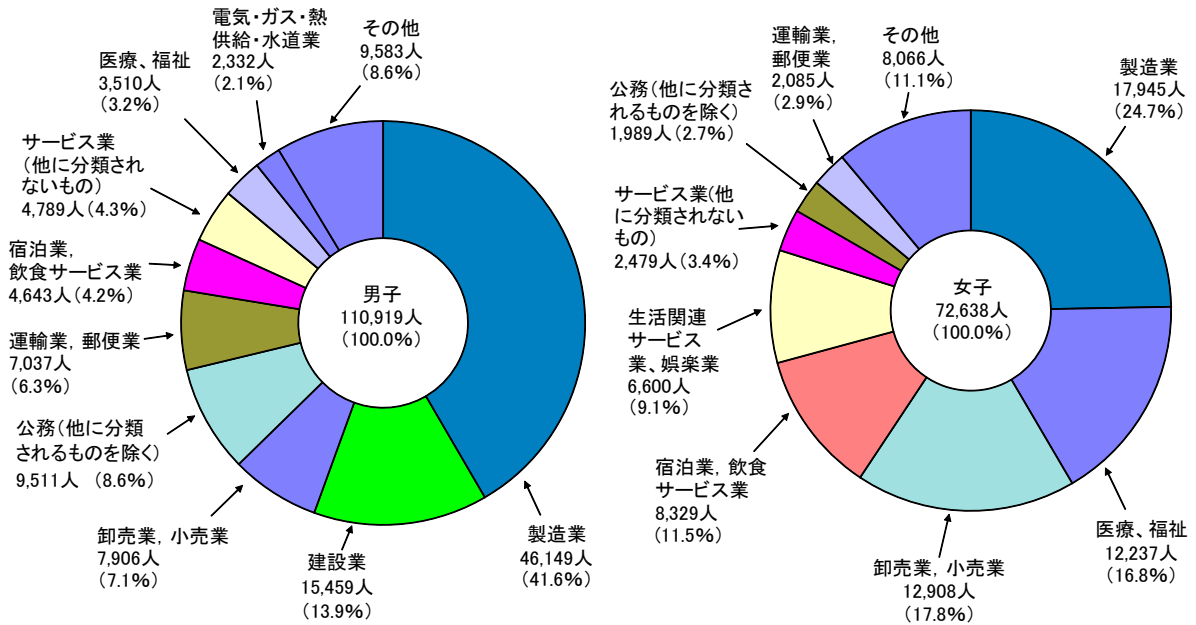
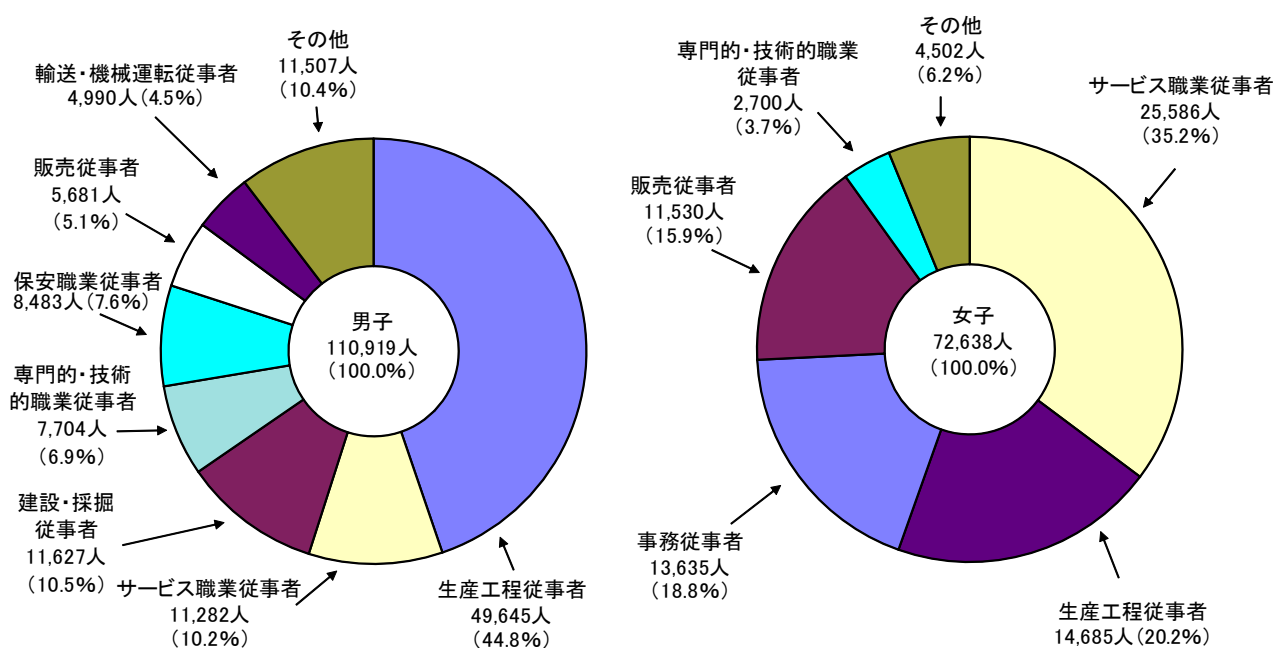


図12 高等学校卒業者の男女別にみた
主な職業別就職者数の比率



3 高等学校(通信制課程)卒業者

(1) 卒業者数

平成 25 年度間の高等学校(通信制課程)の卒業者数は 50,201 人(男子 25,481 人, 女子 24,720 人)で、前年度間より 341 人減少している。

(2) 卒業者の状況

卒業者を状況別にみると、「大学等進学者」8,249 人、「専修学校(専門課程)進学者」10,521 人、「専修学校(一般課程)等入学者」833 人、「公共職業能力開発施設等入学者」345 人、「就職者」(大学等進学者, 専修学校(専門課程)進学者, 専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)8,300 人、「左記以外の者」20,846 人、「不詳・死亡の者」1,107 人である。

4 中等教育学校前期課程修了者, 後期課程卒業者

中等教育学校前期課程修了者

(1) 修了者数

平成 26 年 3 月の中等教育学校前期課程修了者は 5,220 人(男子 2,558 人, 女子 2,662 人)である。

(2) 修了者の状況

修了者を状況別にみると、「高等学校等進学者」5,208 人、「専修学校(高等課程)進学者」2 人、「専修学校(一般課程)等入学者」1 人、「就職者」0 人、「左記以外の者」9 人である。

中等教育学校後期課程卒業生

(1) 卒業生数

平成 26 年 3 月の中等教育学校後期課程卒業生は 3,951 人（男子 1,919 人，女子 2,032 人）である。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」3,041 人、「専修学校（専門課程）進学者」205 人、「専修学校（一般課程）等入学者」516 人、「公共職業能力開発施設等入学者」4 人、「就職者」（大学等進学者，専修学校（専門課程）進学者，専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）48 人，「一時的な仕事に就いた者」1 人，「左記以外の者」134 人，「不詳・死亡の者」2 人である。

5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業生

特別支援学校(中学部)卒業生

(1) 卒業生数

平成 26 年 3 月の特別支援学校の中学部卒業生数は 9,643 人（男子 6,281 人，女子 3,362 人）で前年度より 75 人増加している。

(2) 進学状況

高等学校等進学者数（高等学校の通信制課程（本科）への進学者数を含む。）は 9,489 人（全卒業生数に占める比率 98.4 %）である。

これらの進学者の大部分は，特別支援学校の高等部へ進学している。

特別支援学校(高等部)卒業生

(1) 卒業生数

平成 26 年 3 月の特別支援学校の高等部卒業生数は 19,584 人（男子 12,712 人，女子 6,872 人）で，前年度より 145 人増加している。

(2) 進学状況

大学等進学者数（大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。）は，419 人（全卒業生数に占める比率 2.1 %）である。

専修学校（専門課程）進学者数は 49 人（全卒業生数に占める比率 0.3 %）である。

(3) 就職状況

就職者総数（「大学等進学者」，「専修学校（専門課程）進学者」，「専修学校（一般課程）等入学者」，「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。）は，5,563 人（全卒業生数に占める比率 28.4 %）である。

[不就学学齡児童生徒調査]

1 就学免除者（表 2 6）

就学免除者数は学齡児童（6～11歳）1,690人，学齡生徒（12～14歳）741人である。

2 就学猶予者（表 2 6）

就学猶予者数は学齡児童 807人，学齡生徒 396人である。

3 一年以上居所不明者

一年以上居所不明者数は学齡児童 252人，学齡生徒が 145人である。

表 2 6 就学免除猶予者数

（人）

区 分	計			就学免除者			就学猶予者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
平成 16 年度	2,261	1,621	640	990	724	266	1,271	897	374
21	3,336	2,462	874	1,777	1,297	480	1,559	1,165	394
22	3,686	2,718	968	2,034	1,473	561	1,652	1,245	407
23	3,894	2,791	1,103	2,211	1,562	649	1,683	1,229	454
24	3,521	2,428	1,093	2,249	1,530	719	1,272	898	374
25	3,572	2,449	1,123	2,393	1,661	732	1,179	788	391
26	3,634	2,497	1,137	2,431	1,690	741	1,203	807	396